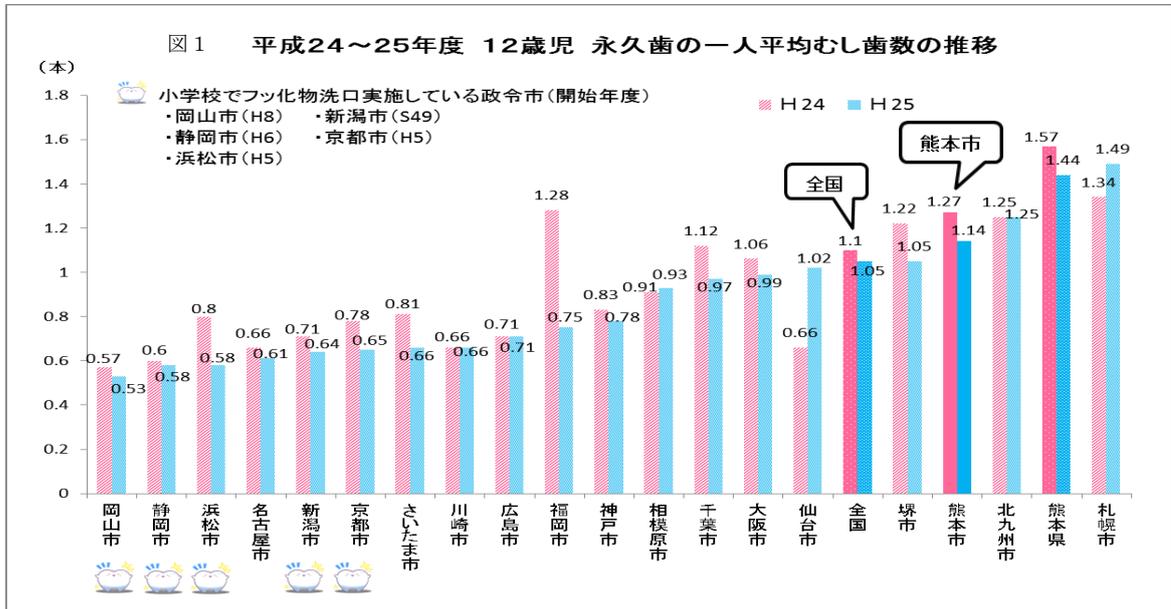
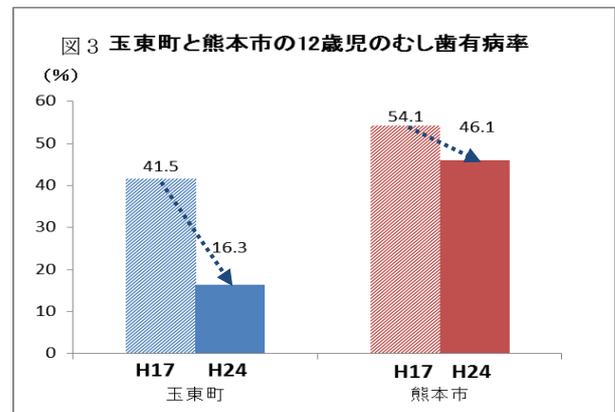
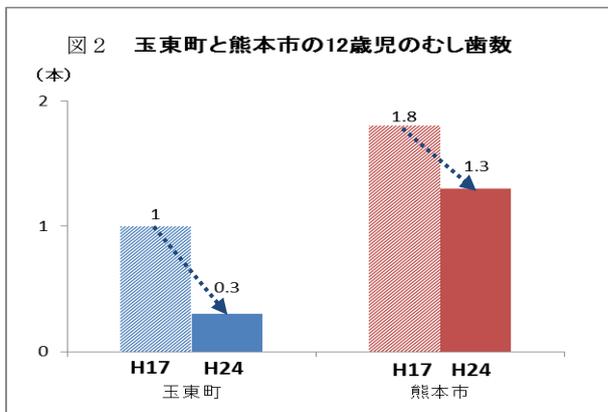


## 熊本市における12歳児のむし歯の状況



- 本市の12歳児(中学1年)の一人あたりの永久歯のむし歯数は平成25年度1.14本で、横浜市を除く政令市19市中、17位でワースト3位という状況。(図1)
- 本市も歯みがき指導等で改善しているものの、フッ化物洗口に取り組んでいる自治体に比べると、依然多い状況にある。



- 平成19年度から全小中学校でフッ化物洗口を実施している玉東町と本市の12歳児のむし歯数の推移を見ると、どちらも減少傾向にあるものの、玉東町に比べ本市の減少率は低い。(図2)
- また、平成24年度の本市の12歳児のむし歯有病率は46.1%で、約半数の生徒がり患している。(玉東町16.3%) (図3)

玉東町の取り組み

H7年度～ 保育園・幼稚園でフッ化物洗口開始  
 H18年度末～小学校でフッ化物洗口開始  
 H20年度～ 歯みがき指導の強化

※参考 (H26.5.1現在)

玉東町	人口	5,551人
	児童数	2校318人 (H25.5.1)
熊本市	人口	739,445人
	児童数	94校40,934人